

<司令官ケネス・メイナー大佐の2020年4月26日のビデオメッセージ（要約）>

私たちの耳に入るニュースは厳しいものばかりです。多くの人が今の状況を不公平だと感じています。ヨハネによる福音書9章に出てくる男性も、人生における不公平を感じていた人でした。この箇所を読むと、弟子たちは、目に見えない男性を個人的に知っていたようでした。弟子たちは、この男性が見えないのは誰の責任ですか、とイエス様に問いました。主は、誰の責任でもない、神の栄光が現れるためだ、と言われました。人生において、不公平な状況は予期しない時に誰にも襲ってきます。だからこそイエス様は十字架にかかり復活して、すべての人に救いを提供してくださいました。この男性は主によって癒され、見えるようになりました。彼は生まれて初めて、周囲の景色や両親の顔を見ることができました。彼にとって最も素晴らしいことは、王の王、主の主であるイエス様によって触れていただいたことでした。今みなさんが置かれている不公平とも思えるような状況の中で、どうかイエス様が聖霊を通して触れてくださり、「自分は決して犠牲者ではない」「自分は決して見捨てられてはいない」と確信させてくださいますように。聖霊の力によって、みなさんが復活の主イエス・キリストをはっきり見るようにしてくださいますように。見ることを妨げているものがあるなら、それを取り除いてくださいますように。さらに、自分の周囲の人々を、キリストにある兄弟姉妹として見るように、また、愛することができるようにしてくださいますように。